

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2020年8月号(第68号)



牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

心を尽くして主に拠り頼め。

自分の悟りに頼るな。

【箴言 3 章 5 節】

先日テレビを見ていましたら、ある方が一日に三回自分で占いをして導きを求めているといった発言をしていました。この方は占いに頼り、自分の進むべき道を決めているようです。人は誰も何かに頼っています。それは、お金・財産かもしれませんが、友人や先輩の助言かもしれませんが、ある人は自分自身かもしれません。これをお読みのあなたは、何に拠り頼んで生きているのでしょうか？今号のテーマは「信頼」です。

今月のことばには「心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りに頼るな。」とあります。「心を尽くして」と訳されていることばは、「あなたの心すべてで」というのが直訳です。つまり、あなたの心のすべてで、主に頼りなさいと命じています。そして、次のよ

うに言います。「自分の悟りに頼るな」と。これは、あなたの考えに頼らないように、ということです。ここで「頼る」と訳されていることばは、他の箇所では「よりかかる」「支える」「もたれる」とも訳されます。これらのことばから、「頼る」というニュアンスがわかります。それは、よりかかるような、もたれかかるようなあり方が「頼る」ということです。ここでは、自分の考えにもたれかかって頼ることがないようにと教えています。

聖書は、「心を尽くして主に拠り頼め。」と教えるわけですが、ここで言われている「主」とはどんなお方でしょうか。まず、この「主」とは神のことです。そして、この神は、天地万物を創造された神であり、その中には当然私たちも含まれています。つま

り、私たちの創造主であるお方です。更に、聖書はこの神は全てを知っておられ、不可能のない神であると教えています。つまり、全知全能の御方なのです。聖書は、心を尽くして、心のすべてで、この神に拠り頼むようにと私たちに語りかけます。ただ、この御方は目に見えません。私たち人間は、目に見えるものに頼りたくなります。目に見えないと不安になります。そのため、占いであったり、他の人であったり、自分の考えであったり、とにかく目に見えるものに頼りたくなってしまいます。しかし、聖書は目に見えるものではなく、目に見えない全知全能の神に頼るように招きます。聖書の神は、すべてのものをお造りになった御方ですから、この世のすべてに最も詳しい御方です。他のものと比べることができないほど、圧倒的で、無限の知恵を持っておられます。私たちが行くべき道を示し、私たちが進む道を真っ直ぐにしてください。聖書の『箴言』は、知恵のことばが結集されていますが、箴言では己の知恵では

～集会案内～

○日曜日：第一礼拝 9:00～ 第二礼拝 11:00～ ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:10～10:40（現在は子どものみ） 19:30～21:00
○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（休止中。子育てなどを行っている方のための集い）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。

なく、主に頼るようにと再三呼びかけています。それほどまでに、私たちは神以外のものに頼りやすいのです。それは、アダムとエバが罪を犯して以来、ずっとそうなのです。人には、神以外のものに頼って生きようとする罪の性質が入って来てしまいました。本来は全てを造られた神にのみ拠り頼んで生きるのが幸せな人生のはずですが、その神に頼って生きるよりも、他の何かに頼って生きようとする人が何と多いことでしょうか。ぜひ、その人生の向きを変え、主に頼る歩みへと方向転換してください。自分の悟りには限界があります。しかし、主は無限の知恵をお持ちです。そして、主は私たちの幸せを考えてくださる御方です。ぜひこの主に信頼してください。

◆コラム

新型コロナウイルスの問題は収まる気配を見せません。東京をはじめ、感染者が軒並み増加傾向にあります。緊急事態宣言が解除されてから2か月以上経過しましたが、社会経済活動と感染拡大防止という両輪でいくことの難しさを覚えます。かと言って飲食業や観光業の方々からすれば、これ以上の自粛要請には耐えられないことでしょうか。これからどのような展開になるのでしょうか。日々祈っていますし、医療従事者の方々にはつくづく頭が下がります。